

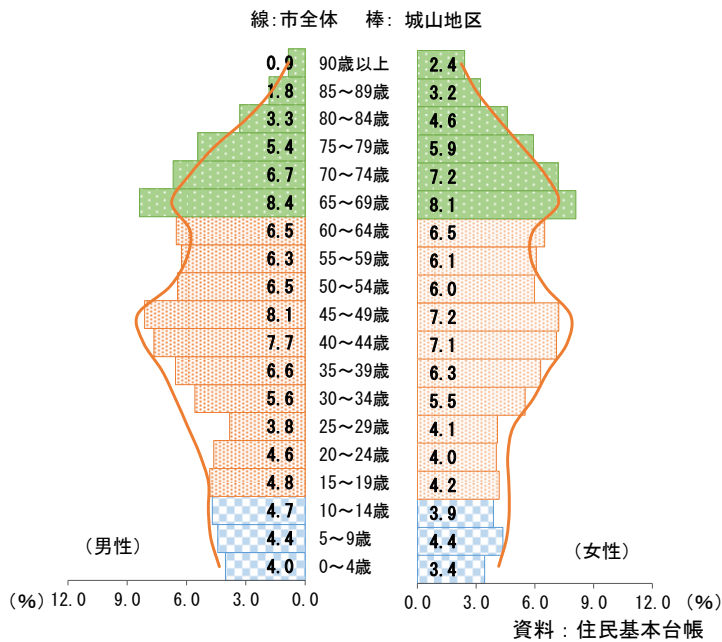
# 13 城山地区

## (1) 地域資源・生活環境の状況

### ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：16,396人（男性8,104人，女性8,292人）
  - ・世帯数：6,836世帯（1世帯当たり2.40人）
  - ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：4,865人
  - ・高齢化率：29.0%（市全体24.5%）
  - ・要介護認定率：15.6%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	12.4%	13.6%
15～64歳	58.6%	61.9%
65歳以上	29.0%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	70.6	61.6
老年人口指数	49.4	40.1
年少人口指数	21.2	21.5
老年化指数	233.5	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	7.3%	2.6%
第2次産業	27.0%	26.8%
第3次産業	65.6%	70.6%

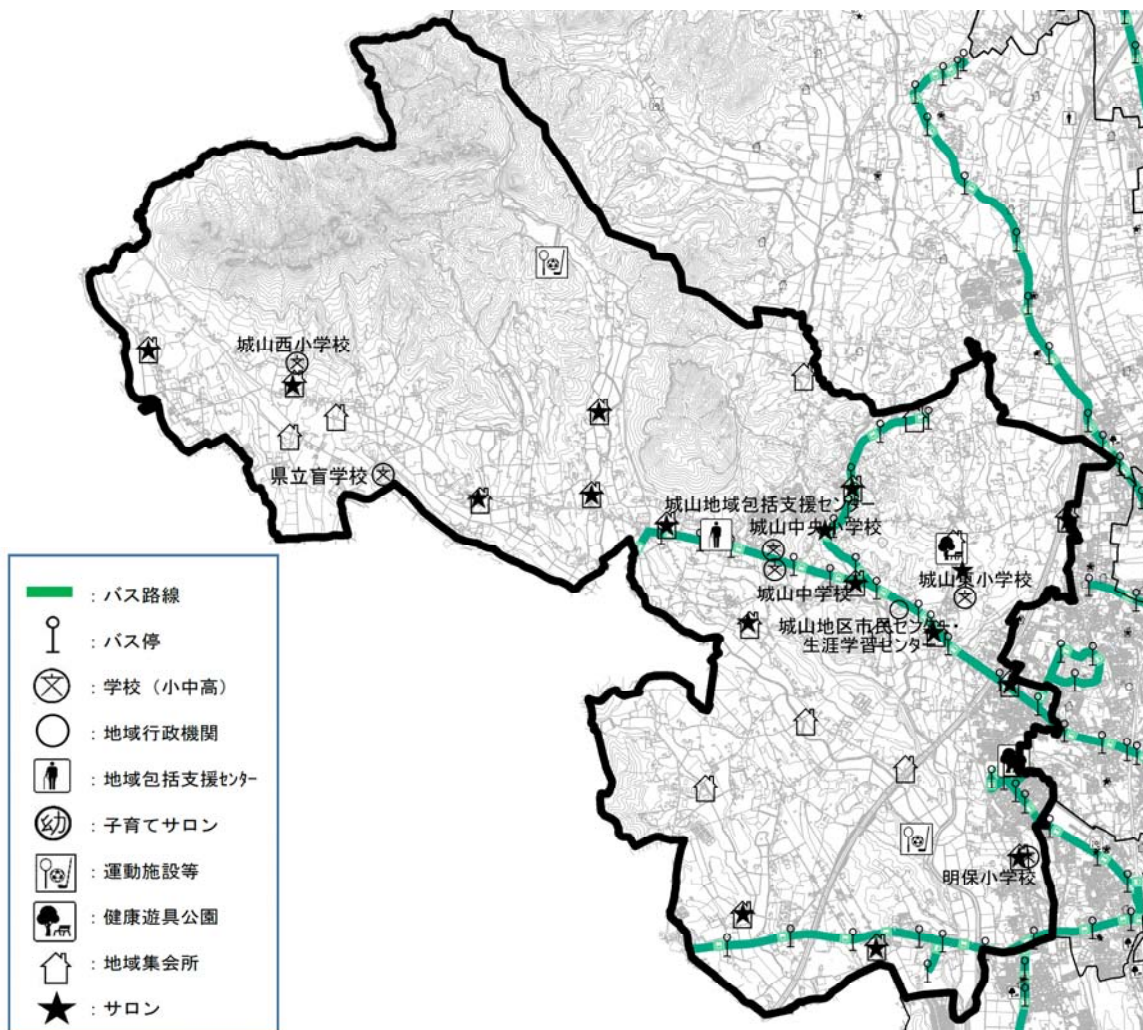
資料：平成27年国勢調査

### イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	25自治会
	加入世帯数	4,183世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災(避難)訓練</li> <li>・環境点検活動</li> <li>・交通安全教室</li> <li>・不法投棄パトロール</li> </ul>	
スポーツ行事	5・9月：グラウンドゴルフ 6月：ゴルフ 7・11月：ペタンク大会 9月：野球，ソフトボール 10月：体育祭 11月：簡易バレーボール，バトミントン	
地区イベント	8月：大谷石夢あかり祭 11月：文化祭・農業祭	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	574 本	運動施設等	2 施設
バス停	31 箇所	健康遊具公園	2 箇所
駅	0 駅	地域集会所	25 箇所
学校（小中高）	6 校	ふれあい・いきいきサロン	19 箇所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	1 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	12 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	7 施設

【地域の質的状況】

- ・ 城山地区は、豊かな自然環境や観光資源に恵まれており、宇都宮市を代表する観光・レクリエーション地域として発展している。地場産業である大谷石産業で栄えた地域であり、生産量は減少したが建築用材以外の新たな用途を広げているところである。また、農業も盛んで、果樹を筆頭に畑作・豚・乳牛・養鶏など宇都宮市の農業の振興に大きな役割を担っている。
- ・ 住環境として、昭和 40 年代に西の宮地区の大規模な住宅開発が始まったほか、新たな宅地造成も進められ、大谷街道や外環状線の整備と相まって住宅地的としての要素が一層強くなっている。
- ・ 地区内には地域内交通「古賀志孝子号」の運行エリアを地区全体に拡大した「城山孝子号」が運行されており、住民の身近な交通手段として定着してきている。また、大谷街道の拡幅やスマート IC 新設などの交通網整備などが行われているところである。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ（平成 30 年度）等

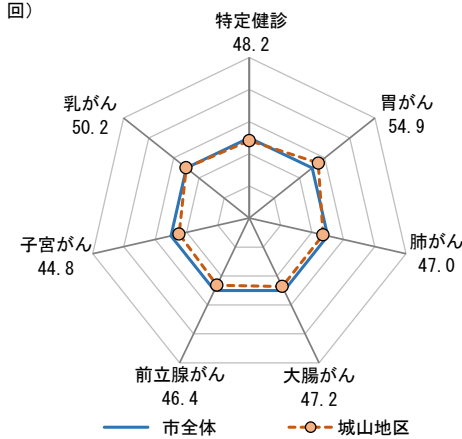
## (2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

### ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

#### ① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

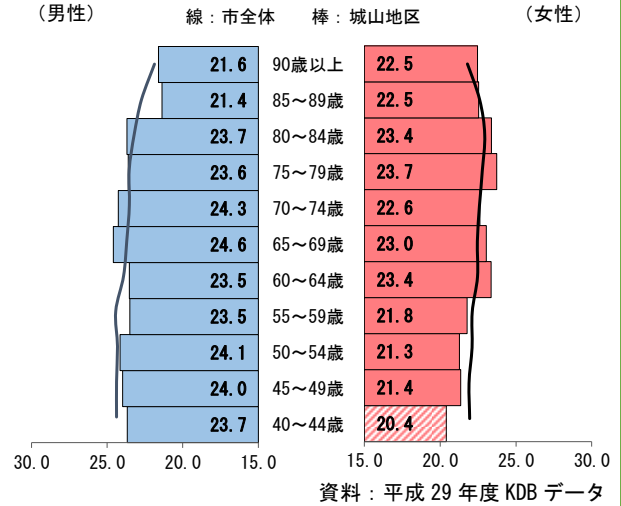
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者  
胃・肺・大腸がん：40歳以上  
前立腺がん：50歳以上(男性のみ)  
子宮がん：20歳以上(女性のみ)  
乳がん：30歳以上(女性のみ)(40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

#### ② BMI (年齢層別平均値)

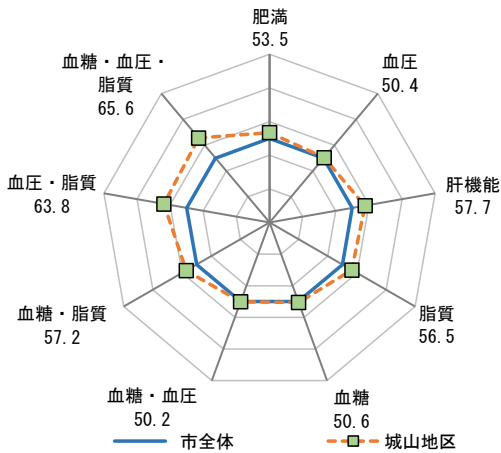
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

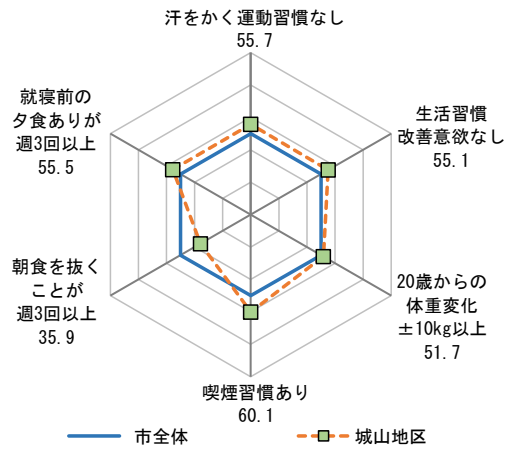
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

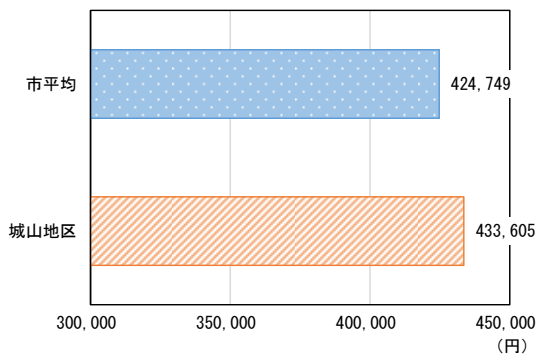


資料：平成29年度KDBデータ

## イ 医療の状況

#### ① 1人当たり年間医療費等

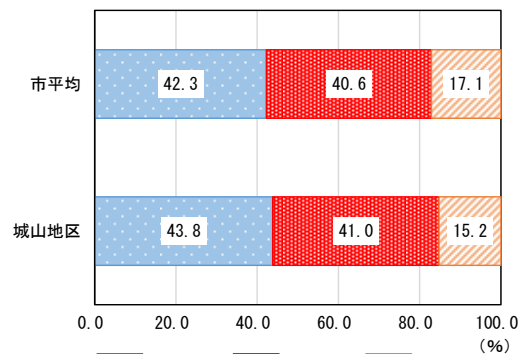
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	4.04% (=)	4.21%
高血圧症	4.17% (=)	4.34%
脂質異常症	3.17% (=)	3.65%
高尿酸血症	0.07% (=)	0.09%
脂肪肝	0.33% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.44% (=)	0.33%
脳出血	0.81% (=)	0.40%
脳梗塞	1.53% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	2.85% (↓)	3.64%
心筋梗塞	2.37% (↑)	1.02%
がん	8.84% (=)	8.80%
筋・骨格	8.92% (↓)	10.49%
精神	2.38% (=)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.22% (=)	0.25%
慢性腎不全	9.62% (↑)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	4,750人	
認定者数	740人	
認定率	15.6%	15.6%

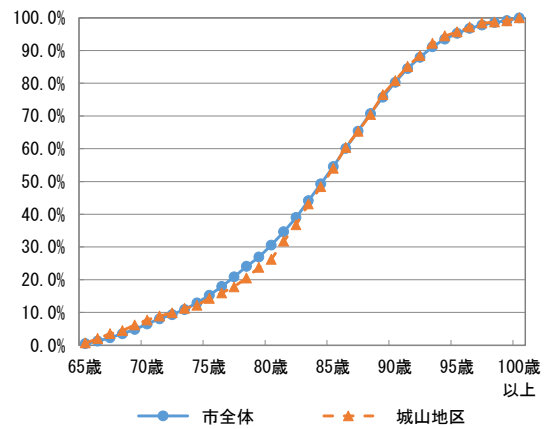
要支援	人数		構成比	
	要支援1	要支援2		
要介護	要介護1	113人	33.0% (↓)	34.1%
	要介護2	131人		
	要介護3	105人	37.0% (↑)	
	要介護4	116人		
	要介護5	53人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

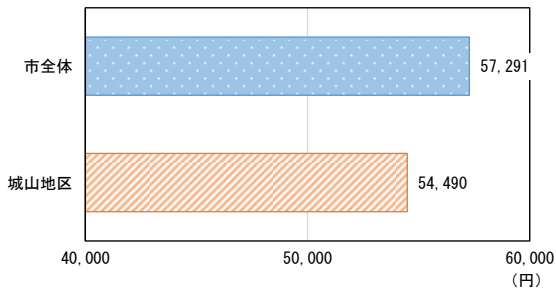
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

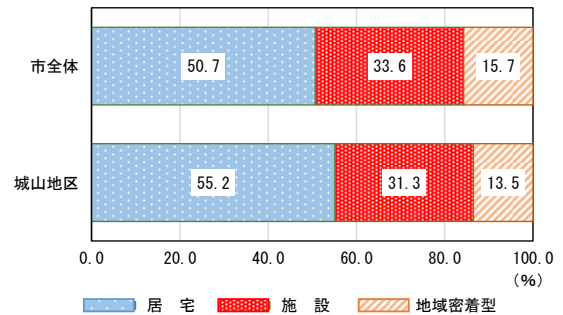
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

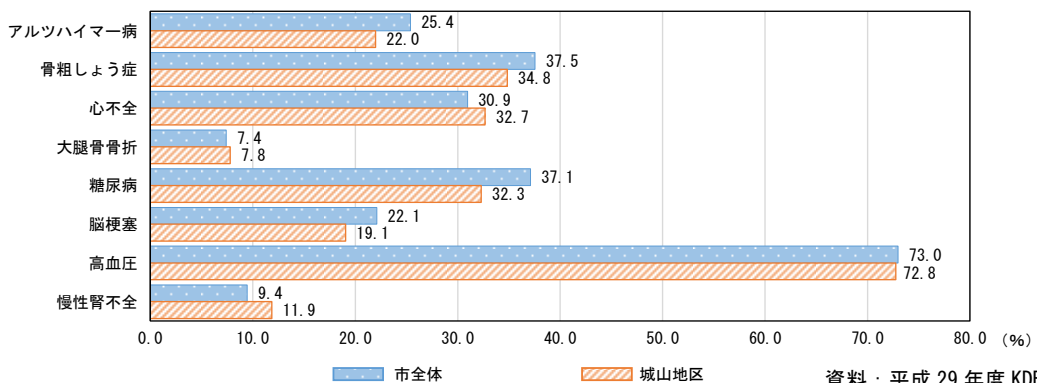
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

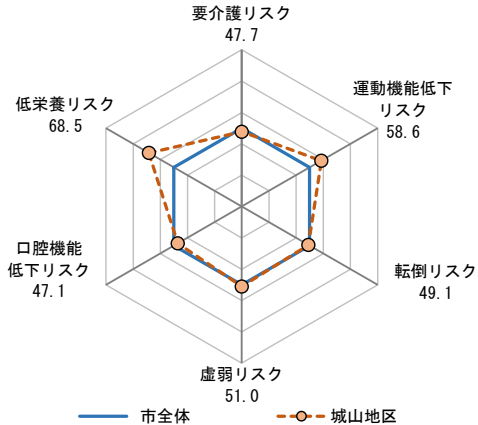


資料：平成29年度KDBデータ

### (3) 生活習慣・社会参加

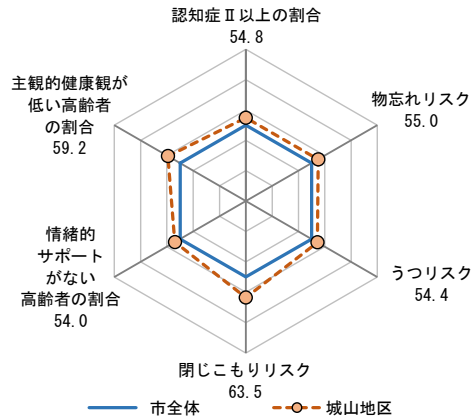
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

#### ① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



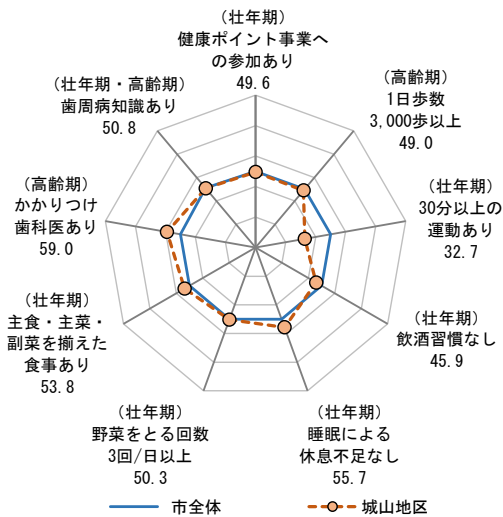
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

#### ② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



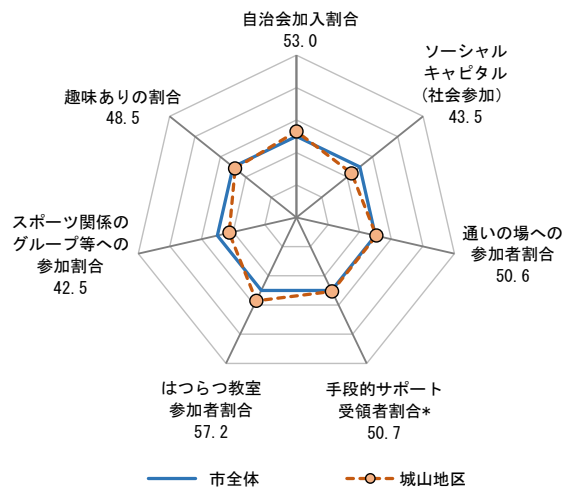
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

#### ③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

#### ④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合\*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

### (4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

P. 14 参照

#### ① 介護健康度

10.57点/20点

[37位/39地区]



#### ② 生活習慣健康度

11.51点/25点

[37位/39地区]



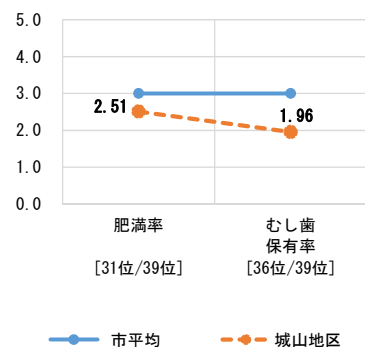
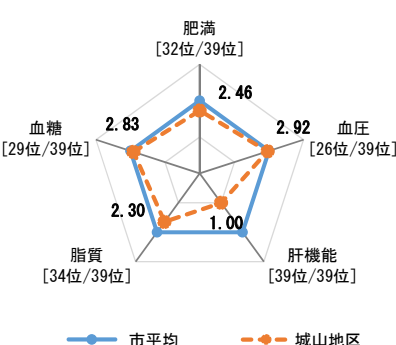
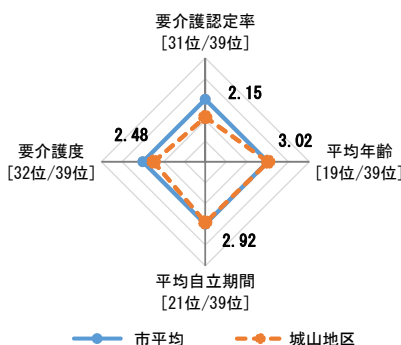
#### ③ 子ども健康度

4.47点/10点

[35位/39地区]



#### [関連指標]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

## (5) 地域診断

### ア データからみる地域の状況

#### 【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の占める割合が高い。
- ・ 防災（避難）訓練等のほか、体育祭をはじめとする運動に関する行事や文化祭・農業祭、大谷石夢あかり祭の開催など、地域活動が盛んな地域である。

#### 【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「胃がん」の受診率はやや高く、「乳がん」は同等であるが、「子宮がん」が低く、その他のがん検診もやや低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧・脂質」「血圧・脂質」が特に高く、「血糖・脂質」「肝機能」「脂質」が高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「喫煙習慣あり」が特に高く「汗をかく運動習慣なし」「就寝前の夕食ありが週3回以上」「生活習慣改善意欲なし」が高く、「朝食を抜くことが週3回以上」は特に低い。
- ・ 1人当たり年間医療費の内訳は、市全体に比べて、「心筋梗塞」「慢性腎不全」が高く、「脳出血」は約2倍高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べてほぼ同等であるが、介護の基本情報は、4割弱が要介護度3以上となっている。

#### 【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」が特に高く、「運動機能低下リスク」は高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」が特に高く、「主観的健康観が低い高齢者の割合」「物忘れリスク」は高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「かかりつけ歯科医あり」は高く、「飲酒習慣なし」がやや低く、「30分以上の運動あり」が特に低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」は高く、「スポーツ関係のグループ等への参加割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」が低い。

#### 【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」「要介護度」の点数は市平均より低く、「平均年齢」「平均自立期間」は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「肝機能」の点数は市平均より特に低く、「脂質」「肥満」が低い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」の点数は市平均と比べて特に低く、「肥満率」は同等である。

### イ 地域の課題

- ・ 城山地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧・脂質」などの複数項目の保有率が高く、行動特性では、「汗をかく運動習慣なし」や「就寝前の夕食あり」「生活習慣改善意欲なし」の割合が高いことから、食生活改善推進員や健康づくり推進員等とともに、運動習慣の定着や食生活の改善など生活習慣の改善に向けた取組を強化する必要がある。また、喫煙習慣のある割合も高いことから、たばこの害についての正しい知識の普及啓発や禁煙を働きかける必要がある。
- ・ 介護健康度は、市平均に比べて低く、認知症リスク等は市全体に比べていずれも高い傾向にあり、「ソーシャルキャピタル」等社会参加の割合が低い。ソーシャルキャピタルと介護健康度は相関があり、高齢者の健康の保持増進や介護予防を推進することが重要であることから、「城山地区ホッとすまち協議体（第2層協議体）」等の地域のつながりある活動を通して、身近な場所での社会参加を促すなどソーシャルキャピタルを高めるための取組が必要である。